

## 小中一貫教育説明会における意見・質疑まとめ

日 時：平成30年11月8日（木）午後7時30分～

場 所：宇治田原小学校まるやまルーム

参加者：増田教育長 光嶋教育部長 岩井学校教育課長 細矢学校教育課課長補佐  
保護者7名

### 【教育制度等について】

☆小中連携と小中一貫は異なるものとの説明の中で、現在の小中連携と小中一貫の区別は何か。9年間のトータルで教育課程を編成されているものとの認識があるが、今は合同の連携の範囲ではないか。

目指しているのは1つの学校か、2つか。(男性)

☆教師のことや利便性ではなく、子ども主体で考えたとき、9年間でカリキュラムを組むことか。

小中学校を転校する際、宇治田原独自のカリキュラムに変えていくのか、従来の文科省が示しているものにのっとなっていくのか将来性の事を知りたい。

小学校と中学校のギャップはどういうことか。子どもの成長か、学校運営なのか。  
(女性)

☆計画通りだと中1になる。施設が一体になった場合、中学校はカリキュラムや環境などどのような変化があるか。中学校でも説明会はあるのか。(女性)

☆学力調査の結果を見ても学力レベルが極めて低い。その問題意識があって小中一貫の構想であれば、学力をどう伸ばすとか教育の中身の部分をもっと議論していただきたい。教育が特徴的な魅力あるものにして、あの学区だから行きたいというような地域づくりをしているところもある。教育がしっかりしている市町村もあり、そういう学校づくりを目指す検討をしてほしい。今の小学校をどのように評価、総括しそれを今回の一貫教育でどのように伸ばそうとしているのか、学力や教育力に焦点をあてて議論の経過を教えてください。(男性)

☆宇治田原には高校が無いので、受験の機会に十分戦えるかどうか不安と言うより危惧している。今の学校の場所を移動させて連携を深めるのではなく、改めて9年一貫の教育を作り直し、ほかに無い特徴的な教育をしてほしい。

どのような高校に進学しているかなど公表も含め、現状分析を願いたい。(男性)

**【その他】**

☆中学生が小学生をいじめるかもと言う話から、実際、小1の娘が5・6年生からつらい体験をした。自分が上級生のころは1年生がこけていたらおんぶをして通学したくらいなのに、なぜ上級生がそんなことをするのか、その辺を教育してほしい。また、けじめをつけることも考えてほしい。(女性)